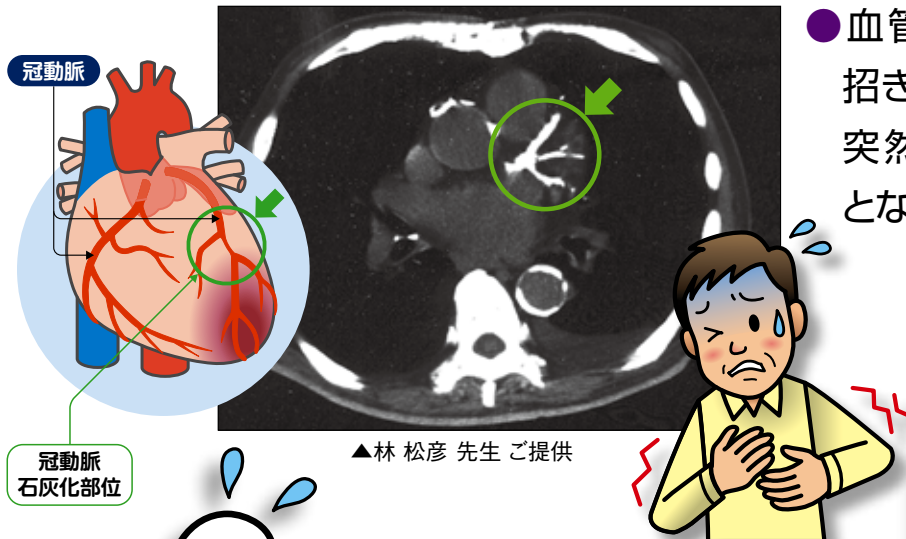


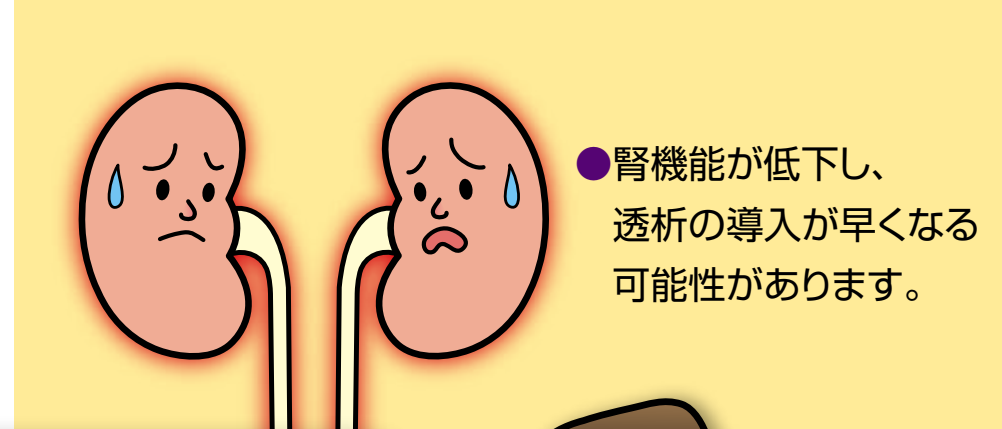
高リン血症は、早めに治療することが大切です。

監修 慶應義塾大学病院 血液浄化・透析センター 林 松彦 先生

体内のリン濃度が高いまま、治療しないでいると…

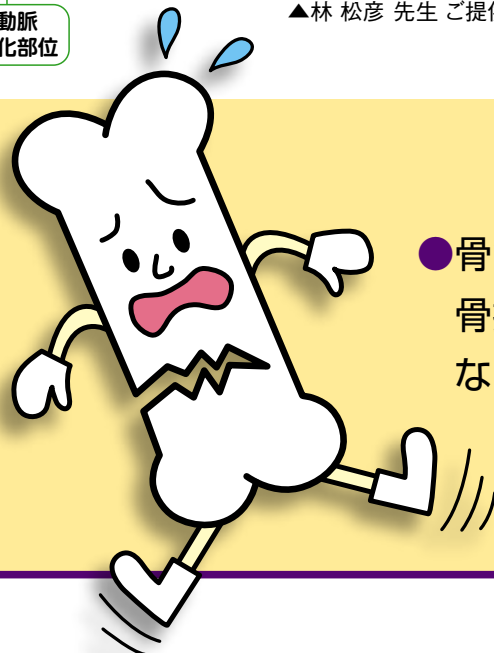


●血管石灰化を招き、心不全や突然死の原因となります。

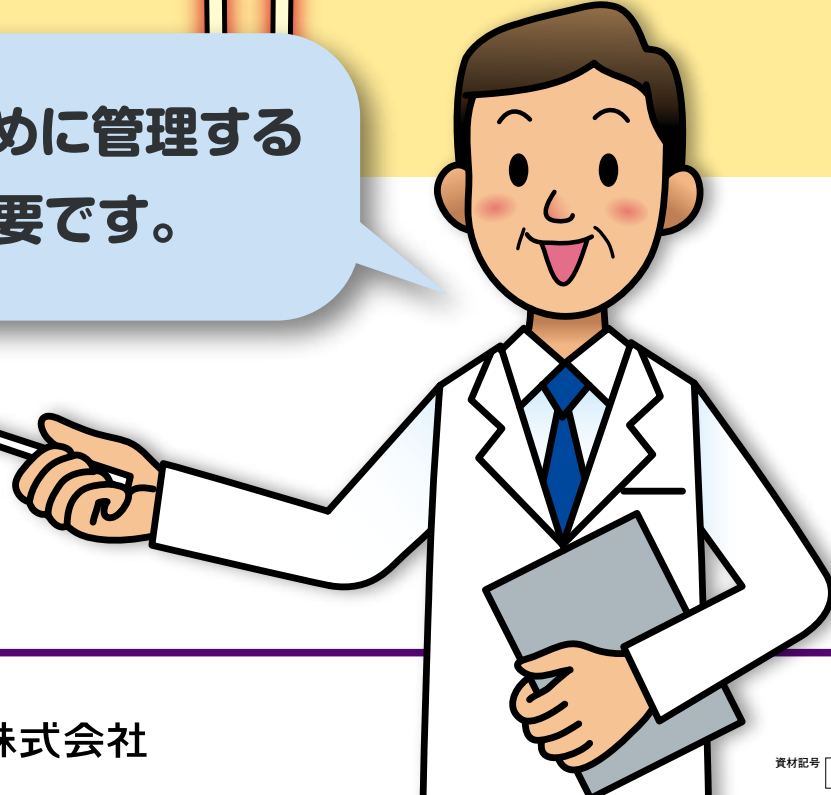


●腎機能が低下し、透析の導入が早くなる可能性があります。

リンを早めに管理することが重要です。



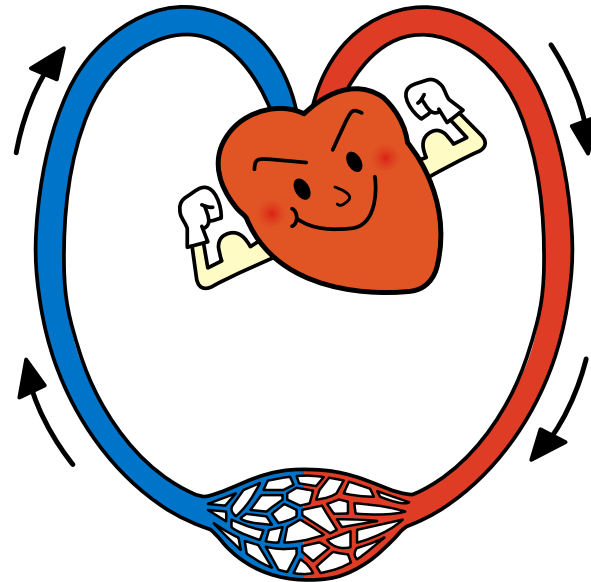
●骨がもろくなり、骨折が起こりやすくなります。



バイエル薬品株式会社

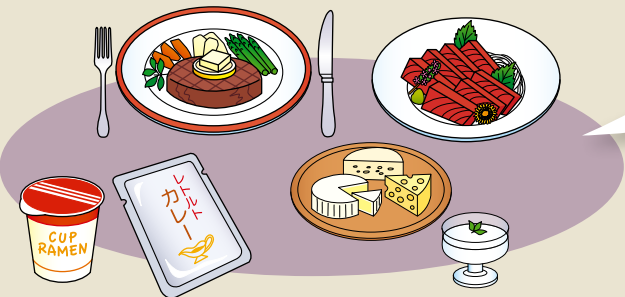
慢性腎臓病(CKD)患者さんは、血清リン濃度：2.5~4.5mg/dL、 血清カルシウム濃度：8.4~10.0mg/dLを目指しましょう。

高リン血症を治療すると…



～体内のリンをコントロールする方法～

1 適正なたんぱく質摂取量を守りましょう



たんぱく質には、リンが多く含まれています。推奨される
1日のたんぱく質摂取量は、以下のとおりです。

【ステージG3】 0.8-1.0g/kg体重

【ステージG4-5】 0.6-0.8g/kg体重

CKD診療ガイド2012

※食品添加物にもリンが多く含まれています。
加工食品、ファストフード、清涼飲料水なども控えるようにしましょう。
※「ステージ」とは腎障害の重症度を表します。障害の程度によって、
推奨されるたんぱく質摂取量は違います。

2 リン吸着薬をきちんと 飲みましょう

リン吸着薬は、体内のリン濃度を下げる
お薬です。服薬のタイミング(食前・食
後)や服薬量、服薬方法はお薬によって
異なるので、主治医の先生や薬剤師に
相談しましょう。

